



↑ メダルを手に結果を報告する高杉さん㊦（大館市役所）

## 若年ものづくり大会

# 銅賞「素直にうれしい」

## 大館短大職高杉さん 福原市長に報告

7月に広島県などで開催された第17回若年者ものづくり競技大会で銅賞に輝いた秋田職業能力開発短大2年の高杉康太さん（19）が3日、大館市役所を訪れ、福原淳嗣市長に結果を報告した。

はんだ付けなど電子回路の組み立てやマイクロコンピュータの制御プログラム作成の技術を競う「電子回路組み立ての部」に出場。「技術力がどの程度か確かめようとエントリーしたが、緊張でずつと手が震えていた」と振り返り、帰りの大館空港ロビーで結果を知ったという。大会

ホームページに掲載された銅賞の文字を見た時は「何よりも驚きが勝った」と話し、「レベルの高い大会で上位に食い込むことができ、素直にとてもうれしい」と笑顔で喜びを語った。

同校電子情報技術科の遠藤裕之主幹教授と2人で市役所を訪ねた。福原市長は「素晴らしい結果。ほかの学生の刺激になっていると思う。大館から羽ばたき、ものづくりの世界で活躍することを大いに期待している」と栄誉をたたえた。